



▲朝日村・山形村消防団合同訓練(5月26日)

あさひむら

議会だより

議長就任にあたって

朝日村議会議長 塩原 智恵美



この5月朝日村議会議長を拝命しました。議会のこれまでの歴史と伝統を思うとき、改めて重責を感じております。折しも今年、は村の第6次総合計画（今後10年間の村づくりの指針）を策定する大事な年であり、なおさらです。

議会は二元代表制の一翼を担う重要な任務を持ち、それは村民を代表する私どもの使命です。この役割は村長提案の政策や予算等について村民に代わって議決するという責任を自覚し、説明責任を果たせる議会にすることです。4月の改選により新たな議会がスタートしたことから、議員同士の十分な討議と合意形成が最重要課題で、その第一歩として6月議会に備えるため議案などの勉強会を始めました。全議員の賛同を得て今後も継続することになりました。こうしたことが議会力を向上する大切な作業と考えます。

また、子どもうちから村づくりに関心を持つていただくために小学生による議会傍聴や子ども議会の開催、更に議員不在地区の懇談会開催等実施に向けて検討する考えです。朝日村議会は村民の皆様へ寄り添える活動を実践する中で初めて信頼され、開かれた議会として認知されるものと考えます。何分にも経験不足のためご指導を宜しくお願い申し上げます。

もくじ

議会ではこんなことが決まりました	
5月初議会・議会新体制	2
6月定例議会	3
村民の疑問にお答える「追跡報告」	4
そこが知りたい・聞きたい 一般質問	5
議員活動報告	10
村民の声、ちよこつと訪問他	12

●「議会だより」第33号

発行日/2019年7月31日
発行/朝日村議会
〒390-1188 長野県東筑摩郡朝日村
大字古見1555-1
TEL.0263-99-2001(代)
FAX.0263-99-2745
Eメール: gikai@vill.asahi.nagano.jp
印刷/川越印刷株式会社



議会新体制へ 村議選 2回連続無投票!

4月16日に告示された朝日村議会議員一般選挙は、定数10名に届出が同数となったため、無投票当選となりました。議員の「なりて不足」が全国的にも話題となっておりますが、二回連続は当選議員にも課題として突きつけられる形となりました。今後4年間の議員活動を通して、次回選挙には多くの方に立候補していただけるよう、『議会だより』でも、議会をより身近なものに感じていただくため、「わかりやすく」をモットーに活動報告していきます。

村議会初の女性議長誕生!

5月14日(火)に初議会が開催されました。最初に議長・副議長選が行なわれました。その結果、議長に塩原智恵美議員、副議長に中村文映議員が当選し、その他各常任委員など新たな議会構成が決められました。女性議長は村始まって以来、また、東筑摩郡でも初めてとなりました。

初議会では専決された条例改正5件、平成30年度一般会計補正予算について報告があり承認しました。また、監査委員及び教育委員会委員の任命について同意しました。

議会構成及び関係委員会役職

議会構成	
正副議長	議長：塩原智恵美 副議長：中村文映
総務産業委員会(5名)	委員長：齊藤勝則 副委員長：上條昭三 委員：上條俊策・高橋良二・塩原智恵美
社会文教委員会(5名)	委員長：林 邦宏 副委員長：北村直樹 委員：清沢正毅・高橋廣美・中村文映
議会運営委員会(4名)	委員長：上條俊策 副委員長：齊藤勝則 委員：中村文映・林 邦宏
監査委員(1名)(任期4年)	清沢正毅
議会だより編集委員会(5名)	発行責任者：塩原智恵美 委員長：中村文映 副委員長：高橋廣美 委員：清沢正毅・林 邦宏・北村直樹
広域連合及び一部事務組合	
松本広域連合議会(1名)	議員：塩原智恵美
松塩地区広域施設組合議会(2名)	議員：塩原智恵美・林 邦宏
松本市・山形村・朝日村中学校組合議会(6名)	副議長：塩原智恵美 議員：清沢正毅・高橋廣美・林 邦宏・中村文映・北村直樹
松塩筑木曾老人福祉施設組合議会(1名)	議員：中村文映

監査委員・教育委員会 委員の任命を同意

監査委員
上條 良久氏 清沢 正毅氏
教育委員会委員
中村八重美氏 清沢喜代登氏

軽装での議会活動

サマーエコスタイルキャンペーン

朝日村において例年取り組みが行われている地球温暖化防止を目的としたキャンペーンに合わせて、議会でも軽装(背広・ネクタイ非着用)による議会活動を行います。村民の皆さまのご理解をお願いします。

ご理解
ください

3億7,170万円の 大型一般会計補正予算議決

6月定例会は5日から18日までの14日間開催されました。

初日冒頭で、小林新村長は、「住民参加型行政を目指す」とし、選挙公約である村民との対話を重視する姿勢を示し、村政からのアウトプットは全て福祉とし「全ての世代で福祉を実感できる村づくりを目指す」とする所信表明がありました。

補正予算は当初予算が骨格であったため肉づけとなり主要内容については、下記のとおりです。

朝日小学校空調設備設置工事請負（繰越事業） 入札結果 5,056.1 万円

緊急課題として設置が急がれていた小学校への空調設備設置は、来年1月31日までの工期で実際は来年夏に運用開始です。

向陽台住宅団地第三期分譲始動！ 第二期分譲地全 32 区画完売

平成29年4月に販売を開始した第二期分譲地は、好調な販売が進み、30年度完売した。現在進められている向陽台連絡道路は、8月には完成予定。いよいよ第三期分譲が始動します。

- ・土地開発公社第三期事業資金貸付 9,000 万円
- ・向陽台第三期道路財産取得費 1 億 3,100 万円

他の主な補正予算

- | | | | |
|-----------------|----------|--------------------|----------|
| ・小野沢幹1号線舗装改良 | 4,000 万円 | ・元気づくり支援金事業 | 303.9 万円 |
| ・松ノ木橋改修設計 | 1,000 万円 | ・地域福祉計画策定委託料 | 253 万円 |
| ・旧庁舎現況調査等委託料 | 500 万円 | ・プレミアム商品券発行事業(第2弾) | 450 万円 |
| ・人事評価制度システム作成支援 | 150 万円 | ・保育園エアコン設置5台 | 302.5 万円 |
| ・針尾区コミュニティ助成事業 | 240 万円 | ・子育て支援センターエアコン2台設置 | 121 万円 |

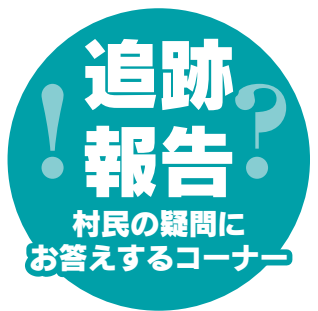
国保税の値上げ関連 2 議案否決！

議会は、18日の最終日に村提案の国保税値上げ関連 2 議案を否決しました。

その理由は村が提示した約 20% の値上げは、率・金額ともに大きすぎ村民生活に与える影響が大きすぎる。また説明する時間があつたにもかかわらず、国保加入者に適切な事前説明なしに4月にさかのぼって値上げを行うことは、開かれた村政、福祉の充実を掲げる村の方針に反するものではないかとして、村提案の国保税改正議案を賛成少数で否決しました。今後は、担当課に早急に県内同一保険税率に備えて村の国保財政シュミレーションの作成を急がせるとともに、国保加入者への丁寧な説明を求めています。

議案番号	議案の内容	議員名及び賛否 ○賛成 ●反対								
		上條俊策	高橋良二	清沢正毅	高橋廣美	林邦宏	中村文映	齊藤勝則	上條昭三	北村直樹
42号、51号	国民健康保険税条例の一部改正条例 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	●	●	○	○	●	●	●	○	●

あの質問、あの問題はその後どうなったの？



三俣森林公園作業棟協議経過

半年経過、トッシーズンを迎えいまだに対応見えず！

議会では3月13日行政から村内林業関係者から「作業棟活用ニーズ」は全くないとの報告を受けましたが、議会独自に4月1日一部の村内林業関係団体と懇談をし、「活用ニーズあり」との意向を確認いたしました。その結果をもとに、4月10日全協において議会の最終結論として、「早急に条例どおりの作業棟管理体制に戻す」「利害関係者へ利用料を還付」等を意見書として行政へ提出する事を決議いたしました。



(榎俣沢添にある作業棟)

4月15日意見書を

中村村長に直接手渡し、村長任期中に早急に回答を要求。その場で村長より平成21年定例議会で指定管理者制度移行への条例改正が議決されており、事務上のミスで改正公布されていなかったとの説明があった。しかし、確証が得られなかった為、議会からは事実確認をした上で回答を再要求。4月25日行政から回答があり、行政の瑕疵(かし)により条例改正公布ミスの事実が判明、改めて公布制定できるのか今後の対応について県と協議をしているとの回答をいただいた。議会としては、行政の責任者として今回の瑕疵事件について、本来であれば全村民に説明責任を果たすべきと考えましたが、村長交代間近を考慮し、村

民代表である議員全員
の協議会において陳謝
を要求、25日午後臨時
全協の場で村長から謝
罪を受けた。同時に、
今後の対応について新
体制に引き継がなくて
はならないことについ
ても合わせて謝罪が
あった。

5月27日新村長体制で臨時全協を開催し、新村長の見解と県の回答内容について説明を求めた。新村長の意向としては村の瑕疵について認め、それに伴って利害関係者に影響が及ぶことについては行政が責任をもって対応していく旨の見解をいただいたが、条例改正公布の扱いについては未だに県と県の弁護士の見解が出ていない為、更に時間をいただきたい旨の説明があった。季節的には三俣森林公園の利用としてはトッシーズンを迎える季節となるが、未だ利用再会のめどが立っていない。(清沢正毅)

ゲストハウス「かぜのわ」オープン

6月15日(土)地元御馬越の代表者、工事施工業者の代表、議会議員、行政関係者が参加され、小雨の中、ゲストハウスオープン式典が執り行われました。

どうかオープンした以上、多くの村内外のお客様が訪れて、朝日の魅力を知っていただき、村の活性化を願うばかりです。(斉藤勝則)

計画が発表された当初からいろいろな問題で、紆余曲折を経て、農産漁村振興交流拠点施設として、全額公費投入で竣工致しました。施設は宿泊交流棟と体験棟「りんね堂」に分かれております。御馬越の自然の良さを体感し癒されながら、休息のとれる部屋もあります。



アプリをインストールして画像にスマートフォンをかざしてみましょ。 (8ページに詳細)





小林新村政に問う

新村長の所信表明、村政全般にたいし、 9 議員が改選後初の一般質問に立つ



上條 俊策 議員

火葬料の無料化を

問 村民の火葬料負担が周辺市町村に比較して高額である。塩尻市民は1万2千800円、朝日村住民は3万5千9百90円で、広域豊科葬祭センター（安曇野市・松本市・麻績村・筑北村・生坂村・山形村）は7千円で、尚安曇野市民は、無料である。又朝日村は、今まで火葬場建設費や運営の負担をしていない。他の市村は毎年負担金を支出しており、当村と同規模自治体は年額4百万円程となっている。村の為にそれぞれの立場で貢献して頂いた全村民の為に甲意を表す意味でも、村として何の負担もない現状を見ても、村民がダイレクトに全額負担するのではなく、火葬料の無料化・負担軽減を、可及的速やかに検討・実施するべきではないか。

村長 前向きに検討してゆきたい。



問 ヘリポート建設凍結の理由は、大型事業が今後予定されている現実で、32年度に予定されていたヘリポート建設3千万円をカットした。

問 予定地は村の所有となっているか。ドクターヘリ人命救助、物資輸送、緊急時の交通手段、災害場所視察・把握等、ヘリポートは必要と考える。

村長 土地は現在未購入であるが、芝生にして子どもの遊び場にしたいと考えている。

問 条例・規則等の見直しを

問 村の条例違反事件に鑑み、その経過、内容について質問した。又条例の見直しが十分に行われてきていない為、現状と乖離している事項が多々あるので、徹底した見直しと、朝日村自治基本条例の制定を提案した。

村長 前向きに検討してゆきたい。



高橋 良二 議員

通学路の補修を

問 村長の政策・公約で、これも支援として通学路の安全対策を上げておられますが、通学道路の補修を早急に考えていただきたいと思えます。先般、保護者の方から通学道路に亀裂が何箇所もあって危険なので補修して欲しいと言われ実際に現地を歩いてみました。針尾から小学校までの間だけでも13箇所の亀裂が確認出来、これは早速補修すべきだと思います。村でもPTAでも道路点検をされていると聞いていますが、特に通学路は重点的に最優先で補修する必要があると思います。報道で毎日のように特に子どもや高齢者の痛ましい事故を見るにつけ胸が痛みます。財政のこともあるかとは思いますが、安心して歩ける通学道路の整備を望みます。村長のお考えをお聞かせください。

建設環境課長 道路補修計画により、点検しており、指摘箇所



所についても把握しているのが優先的に対応してゆきたい。要望 なるべく早急に対処することを要請する。

村営墓地の設置を

問 村では、人口増対策として、種々の政策を企画・実行されてきている事に対して評価しているところです。その中で、向陽台団地のように住宅が増え人口が増えていることは大変良いことですが、住民の方から、朝日村に永住してゆくのに最後の終焉を迎える時に心配なのは、お墓がない事である、美しい環境の中に霊園をつくってもらえないかという要望があります。私もその立場になったらと考えると同感であります。今後、村はそういう構想・お考えはあるのかお聞きいたします。

村長 以前より課題になっており、現在アンケート結果も纏ってきたので、今後検討をして結論を出してゆきたい。

問 と は

朝日村では、議員は年4回の定例会で一般質問することができます。議員一人の持ち時間は答弁も含めて50分で、日常活動と調査研究を通して村民の声や自身の考え方を元に質問し、また議員自らの政策提言を行います。



清沢正毅 議員

第6次総合計画策定に期待する

問 第6次総合計画策定にあたって、第5次総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略のレビューを確実にしているのか？また新たな総合計画に総合戦略を一体化し、かつ、村長の政治指針を確実に反映した計画策定に向け総合審議会メンバーへの動機づけは確実に実施しているのか？

総務課長 村民アンケート1,000人実施し、企画班を組織して委託業者にコーディネートいただき万全を期して取組む。創生総合戦略の4項目については別冊で作成。
村長 総合計画、創生総合戦略のレビューを基に、自分の長期ビジョンを絡めた第6次総合計画作成に臨む。その思いをしっかりと総合計画審議会メンバーにも伝える。

問 猿による被害対策として農作物への被害はもちろんであるが、小学校児童や高齢者への危害も心配されるため、防護柵の地元維持管理を含め

た機能充実への課題と柵から出て来た猿への対応をどのように考えているのか？

産業振興課長 緩衝帯設置個所の効果は今年検証、防護柵の地元管理の方法と費用負担について鳥獣被害防止対策協議会で審議し、今後補助制度も活用しながら村がリーダーシップを発揮し、緩衝帯整備と維持管理体制に取組む。

村長 新たな対応策の検討については、現状問題点・個体駆除の方法・他地区の成功事例などもっと深堀して、猟友会含めた専門家の皆さんと協議を進めていく。



高橋廣美 議員

改正子ども子育て支援法成立に伴う村の対応は

答 保育士の確保、園の安全面、保育士の研修等他園との差別化を図る。

問 十月から消費税増額に伴い、国レベルで保育園等で保育料などが無料化になる。保育士の確保、安全面、保育園の質の向上等に対する考え方は。

答 未満児増対策としての保育士の確保、安全面では保護

者会や地域見守り隊等の協力。園の質を高めるため、保育士の研修等に力を入れる。

問 森林・林業に対する考え方、特に松くい虫対策は。

答 近隣市には早期の対処を要請している。今年は各地で異常発生しており、当村においても深刻である。従来の手順では手遅れになるので早期の処理と、新しい処理方法も現在検討中。



あさひ保育園



迫り来る松枯れ

一 般 質 問

一般質問とは、議員が村政の執行状況や将来に対する考え方などについて、村長や執行機関に対し疑問点をただし、報告や説明を求めるものです。村が村民のために適切な村政運営を進めているかを問いただし、村の政策課題と対策に関し、問題提起や提案を行うことを言います。



林 邦宏 議員

二ホンザル被害防止策を早急に

産業振興課長 猟友会との打ち合わせと、事業実施は鳥獣被害防止対策協議会で検討。

問 山添いの地区には2月下旬頃から、サルが出没し、農家に被害が発生している。緩衝帯整備完了区域からも出没し、サル特有の身体能力の高さには、防護柵、緩衝帯も機能が薄れており、柵を越えれば、常に危険が存在するといふ、恐怖感を学習させるためにも銃による駆除を切望します、農水省有害鳥獣駆除報奨金制度を導入し、サル駆除にはプレミアム金を付加し猟友会員の活性化と士気の向上を早急に図る施策を伺います。

産業振興課長 事業の取り組みは協議会で検討されますが、サルの追い払いは引き続きお願い致します。

村道西洗馬87号線改良工事で寸断された既存道路は

問 87号線は8月には共用開始と成るようですが、寸断された既存道路の対応は、

建設環境課長 この道路は全

長682mで村道西洗馬87号線となっており、道路改良工事完了後も寸断されたままでは4mから8mあり、道路寸断に関しては、関係地権者の了解と、事業説明会に於いても、関係者の同意を得て事業に着工している。

要望 村道の機能を消失させる場合には、全ての村民に丁寧な説明を果して下さい。



中村文映 議員

国保税率大幅値上げに配慮を

問 説明もなく突然の大幅な値上げは、国保加入者への配慮がない。

住民福祉課長 村のいままでどおりのやり方なので、問題はない。

問 20%を超える値上げ幅の税率改正を、今回の議会で提案し4月に遡って、7月から徴収するのでは、あまりにも急で国保加入者に十分説明する時間がないではないか。担当課は、昨年末には課税所得の減少により保険税収入が落ち込んだ状況を承知していたにもかかわらず、これまで国保の財政状況や税率改正について一言も村民に広報してこなかった。他市村では、国保運営協議会で税制改正を審議し、その内容を3月議会に報告、検討をしている。朝日村では5月に改正審議をして国保加入者に、丁寧な説明がされないまま、大幅な値上げをするには納得できない。

住民福祉課長 5月に課税所得が確定したので、それを

待つて国保運営協議会にご審議をお願いした。現行税率での徴収では県に収める資金が不足するため国保税率の改定も必要との見解に至った。

意見 現在、国保の財政状況を考えると値上げは仕方ないが、それにしても値上げ幅が約20%と大きすぎて、加入者の生活に与える影響が大きすぎる。まず、村は加入者に国保の現状を丁寧に説明し、理解を求めることが開かれた村政で、村民に寄り添う村政ではないか。そのため、今回の議案には反対し、再検討を行政に求めました。



昨年から、県との共同運営になった国民健康保険事業の保険証



齊藤勝則 議員

新村長の政治姿勢は

村長 人を生かしてソフト面
で力を尽くしたい。

問 行政職員の人員数について、私の一期目の頃は86名位の職員体制、今は51名の正規職員で過重負担に成っていないか、今後の新村長の施政方針について訊ねたい。

村長 現在の職員体制は正規職員51名・嘱託職員19名・臨時職員48名の総勢118名体制で執行している。インフラ重点でない方針展開を図る、公共交通の改善、交通費の補助、給食費の補助等を考えている。

問 新田バイパスの延長完成の実現を推進して戴きたい。

村長 古見へ抜ける新田バイパスの建設気運は高い、県に要望していきたい。

自然に恵まれた所に墓地公園と庁舎近辺に公園を

問 村内には新しく村民に成られた方々から、宗派に係わらない墓地が欲しいとの声が、村営墓地は考えられないか、定住していただく為に住宅は

かりでなく、癒しの場の公園も必要ではないか。

答弁 公園についてはヘリポート予定地の今後の利用方法も考える余地がある。墓地公園はアンケートでも上がったが20%位の人の意見はあるが、必要なか今後検討する必要がある。



上條昭三 議員

高齢者ドライバーの「加速抑制装置」導入に補助金を

村長 加速抑制装置は技術動向を研究して必要であれば検討する。

問 どうして高齢者ドライバー事故がなくならないのか。具体的に認知症が進行しているとか明確な根拠がある場合は、免許の返納をしなければなりません。一方、根拠はないものの一定の年齢を理由に、一足飛びに免許返納を迫るのは別の意味で危険です。安全に運転しているのであれば、一日でも長く運転を

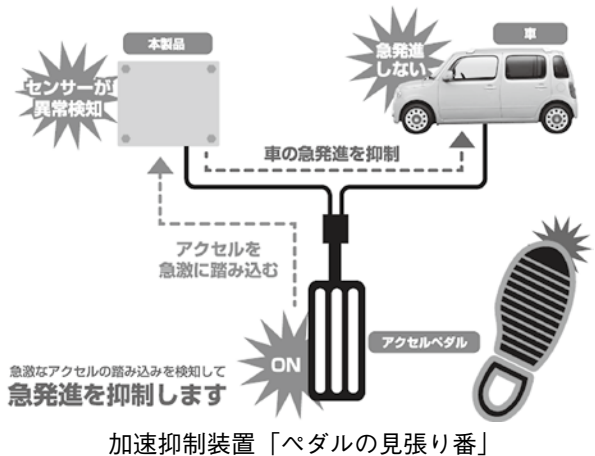
続けられるよう対策を講じてゆこうではありませんか。高齢者の事故対策で最も効果的なのは加速抑制装置の導入だと思います。後付けが出来、安価で、ペダルの踏み間違いしてアクセルをブレーキ並みに急激に踏んでも加速しないシステムです。朝日村高齢者ドライバーの加速抑

制装置導入に補助金を出し、高齢者でも安心して運転できる村にしませんか。

村長 朝日村には392名、11%の方が75歳以上高齢者ドライバーである。

問 事業者による大規模太陽光発電設置条例を作り、住民との事前協議を義務付けては、建設環境課長 今年度トラブル発生の抑止効果を考え設置のガイドラインを制定する。

一日でも長く運転を続けられるよう対策を講じてゆこうではありませんか。高齢者の事故対策で最も効果的なのは加速抑制装置の導入だと思います。後付けが出来、安価で、ペダルの踏み間違いしてアクセルをブレーキ並みに急激に踏んでも加速しないシステムです。朝日村高齢者ドライバーの加速抑



加速抑制装置「ペダルの見張り番」

議会だよりをアプリでお楽しみください



▶動画の再生にはスマートフォン用、**無料AR(拡張現実)アプリ「COCOAR2」**をインストールしてください。

- ※アプリを立ち上げてスマートフォンを画像にかざすとコマ映像が再生されます。
- ※「COCOAR2」はスターティアラボ様が運営するアプリです。
- ※アプリはご利用の機種・環境により動作しない場合があります。
- ※通信費はお客様のご負担となります。
- ※この動画は次号の発行(2ヶ月間)までご覧いただけます。



◀こちらから朝日村議会のホームページをご覧ください



北村直樹 議員

村で生まれ育ち住み続ける若者・Uターン者に優遇措置を②

村長 同世代の交流・グループ対話を中心に大胆かつ斬新な対応を検討。

積み重ねが必要である。消防団の処遇改善・出初式等の日程課題について

問 本質問は本年3月定例会において一般質問をさせて頂き、その後の進捗を伺うものになります。私は若者支援の一環で山形県・朝日町における「若者地元就業者激励金」を当村でも検討は出来ないだろうかと質問をさせて頂きました。当局の回答では新しい理事者と検討を行うと回答を得ております。新村長が決まった現在、その方向性について回答を頂きたい。また、村長は若者支援策についてどのようにお考えであるか、お聞かせ願いたい。

課長 朝日町が行っている若者支援制度を改めて確認を行った。当村でも前向きに検討して参りたい。

村長 朝日村の人口減少を食い止めることが大切である。その対策として朝日村の良さを発信できる施策（村営住宅の改修・向陽台の整備等）の



若者支援

問 昨今、消防団員の活動の在り方が取りざたされている。時代が変わりつつある中、団員への負担が多い。今後の消防団活動の在り方、処遇改善など見直しが必要ではないか。また、消防行事と地区行事の日程調整も必要であると思うが、当局の見解は？

答 本年行われた消防団員の懇談内容を踏まえ消防団長と村長による協議を行い課題解決を探る。各種行事日程と消防団活動日程については把握している。有事に備えた体制を講じている。

請願陳情

令和元年朝日村議会6月定例会には陳情が3件ありました。

- 陳情第4号・第5号
辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情
- 陳情第6号
新たな過疎対策法の制定に関する意見書等の提出について

総務産業常任委員会報告

去る6月11日委員会に付託された陳情3件、審査の結果次の通り決定致しました。

陳情第4号と陳情第5号は辺野古新基地建設の即時中止と普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情で提出者の違いでありました。

慎重な審査の結果、基地の国内移転の内容や複雑な問題もからんでいる背景から、両陳情は「継続審査」と決定した。

陳情第6号 新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出については「採択」と決定致しました。

理由は過疎地域が果たす多面的・公益的機能があり、そこに暮らす住民の皆さん方が国を

支えている。その為そこに住んで住民の皆さんの安心・安全で健全に維持していく政策を確立推進していくことが重要、引き続き総合的な過疎対策が必要であると認め「採択」と決定致しました。

委員長 齊藤勝則



議員 活動報告



県内各町村から集まった新人議員

現地を目で見 聞いて参加して

議員活動日誌のとおり議員は、沢山の諸会議・行事・研修及び視察を行っています。このコーナーでは、主だった活動についてご報告させていただきます。

初当選議員研修会

5月24日 安曇野スイス村サンモリッツ大ホールにて研修会が開催され私と中村文映議員の2名が受講してきました。

講師は新潟県立大学 田口一博准教授で主に議員としての心構えにつき講演いただきました。

1に議員の使命とは住民の「負託」に応えることで、「委託」を受けないと教えられ、全ての会議は過去の多くの会議経験から生まれたもので、基本的に慣習法といわれ、次のとおりの種々の原則につき説明を受けました。

* 議事公開の原則 * 定数数の原則 * 過半数議決の原則

* 議員平等の原則 * 一議

事一議題の原則 * 一事不再

議の原則 * 会期不継続の原

則 * 現状維持の原則 * 委

員会審査独立の原則 * 公正

指導の原則 等でした。

いずれも議員としての基

本事項であり、今後勉強して

身につけていかななくてはなら

ない知識・事柄が沢山あるの

で、一日も早く、議員として

住民の負託に応えられるよう、

努力・精進しなければと心に

決めた研修会でした。

(高橋良二)

全国都市緑化祭に出席して

中信地区4市を会場に開かれた全国都市緑化信州フェア「信州花フェスタ」が6月16日閉幕した。4月25日から53日間開催され70万人余りが全国各地から訪れた。朝日村からスカイパークはわずか10分という恵まれた立地から期間中何回も足を運んだ方は多いと思う。私自身5月23日やまびこドームで開かれた「全国都市緑化祭」に出席し眞子内親王殿下がご臨席された華やかな式典と殿下が地元小学生と記念植樹された公園内の会場に参加した。

殿下が植樹されたのは笹賀地区に原木がある「笹賀鴛鴦桜」。これは薄紅色の花を咲かせる八重桜の一種で地元オシドリ桜を守る会が育てた固定種との事。殿下は「きれいに大きく育つといいですね」と一緒に植えた小学生に声をかけられたいう。

(塩原智恵美)

53日の開催期間を



6/16 全国都市緑化祭信州フェアで閉会の挨拶をする阿部知事

議会活動日誌

4月

- 1 月 消防団任命式
- 2 火 議会だより第32号編集委員会
- 3 水 保育園入園式
- 4 木 小学校入学式/中学校入学式
- 10 水 議会全員協議会
- 15 月 村へ提言書提出
- 21 日 村長・村議選挙
- 22 月 随時監査
- 25 木 例月出納検査・随時監査/第36回全国都市緑化信州フェア開会式(松本市)
- 26 金 議会だより第32号発行日 鉢盛中学校PTA歓迎会(山形村)

5月

- 8 水 初当選議員研修会
- 9 木 初当選議員研修会
- 11 土 河川愛護会春の河川清掃
- 12 日 朝日村長寿を祝う会
- 14 火 村議会臨時会・全員協議会
- 17 金 鳥獣被害防止対策協議会
- 21 火 塩尻交通安全協会総会(塩尻市)
- 22 水 村商工会第59回通常総会
- 23 木 **全国都市緑化祭**(松本市)・村議会運営委員会
- 24 金 土地開発公社理事会/**町村議会初当選議員研修会**(安曇野市)
- 25 土 大尾沢林道愛護会御水神祭
- 26 日 **消防団総合訓練**
- 27 月 例月出納検査/社会福祉協議会理事会/全員協議会
- 28 火 シルバー人材センター定時総会/たんぼの会総会/塩尻・朝日防犯協会連合会定期総会(塩尻市)/全国町村議長・副議長研修会(東京都29日まで)
- 29 水 全国町村議長・副議長研修会(東京都)
- 31 金 議員検討会/朝日村下水道処理場運転管理等に関する朝日村・松本市協議会(山形村)

6月

- 3 月 県町村議会議長会臨時総会(長野市)
- 4 火 中部縦貫自動車道建設・国道158号整備促進期成同盟会(松本市)
- 5 水 議会定例会開会本会議・全員協議会
- 6 木 地域高規格道路松本糸魚川連絡道路建設促進期成同盟会総会・要望実施(新潟県糸魚川市)
- 9 日 土砂災害防災訓練
- 11 火 議会常任委員会
- 14 金 議会定例会本会議一般質問
- 15 土 ゲストハウス「かぜのわ」オープン記念式典
- 16 日 全国都市緑化信州フェア閉会式
- 18 火 議会定例会本会議・全員協議会・行政視察 **野俣沢第三堰堤砂利採取現場視察**
- 20 木 朝日村総合計画審議会
- 21 金 小学校音楽会
- 24 月 農地中間管理機構関連農地整備事業小野沢地区かたくり工区実行委員会設立総会及び権利者総会
- 25 火 例月出納検査
- 26 水 交通安全推進協議会定期総会・交通安全住民大会・防犯協会総会

第1回朝日村・山形村消防団 合同総合訓練開催される

5月26日 朝日村ブランドで初の朝日村・山形村消防団合同総合訓練が行われた。小林弘之団長と山形村消防団との協議により実現したと聞いている。

松本広域消防局の指導のもと、規律訓練・分列行進・服装点検・機械点検の後ポンプ操法・ラップ吹奏の実施があり、日頃の訓練結果が披露された。

朝日村の分団数5分団164名 山形村分団数6分団169名30年4月1日現在で参加人数 両村合わせて2百数十名、消防車11台



7月7日の塩尻市でおこなわれたポンプ操法・ラップ吹奏大会の結果は小型ポンプ操法は第6位、ラップ吹奏は強敵松本を破って過去最高の準優勝に輝きました。それぞれの活躍を讃え名誉をおくりませう。

感動と頼もしさを覚えた。合同訓練は、お互いの勉強にもなり、有意義な企画ととらえられた。7月7日には、塩尻市会場でポンプ操法ラップ吹奏大会が行われました。(上條俊策)

野俣沢第三堰堤砂利採取現場視察

5月14日全協において野俣沢第三堰堤砂利採取事業について、行政から説明があり6月定例議会最終日に議員全員で現場視察を行いました。施工業者は中信平松本コツザイ組合の小石興業で、第三堰堤に溜まった砂利を生コン用骨材として利用するため、業者から申請を受け村が県に意見書を提出し、村がコツザイ組合に許可をする事業です。

現場を確認いたしました。が、砂防堰堤完成後数十年に渡っての土砂流出により、堰堤が砂利で埋め尽くされた状態でありました。今回の採取量は2,720m³ですので、

現在溜まっている砂利のほんの一部にすぎず、三ヶ月かけて採取したとしてもどこを削ったのか分からないくらいのも量であります。しかし少しでも砂利を取除く事により下流への土砂流出を防ぐことができることも、村は砂利売却料を受け取ることができるといったメリットのある事業であります。

議会としては、10トンダンブが三ヶ月間毎日往來いたしますので、交通事故への配慮と釣り解禁期間及びキャンプ場営業期間7月～8月は事業を自粛し、安全確保に万全を期すことを前提に、前述のメリットを期待して前向きに事業の推進を見守っていく考えであります。そして今回の事業は3ヶ月ごと施工申請が必要との事でありましたので、今後も継続して砂利採取事業が実現することを大いに期待するものであります。



第三堰堤現場

(清沢正毅)

よろしくおねがいします



新議会事務局長
あいさつ

4月1日付け人事異動により
議会事務局長に就任いたしました。
微力ではありますが、
村民の皆様へ寄り添える議会活動の
お力になればと思います
よろしくお願ひいたします。

議会事務局 上條 裕子

村民の声

区長拝命にあたって

朝日村入二区長

齊藤 章



当区は御馬越地区33戸と御道開渡地区15戸により入二区として構成されており、近年では御嶽山、浅間山の噴火や集中豪雨による土石流災害など自然災害の発生が目立ちます。当区には、キャンプ場やスキー場などのスポーツ施設があり、村内外からの入場者も多く、災害時に対する備えが大事な地域かと思われまふ。災害時の備品の一つとして、通電が止まった際に防災用灯は必ず役立ちます。その対応策として、防災用灯を各家庭に数個と宿泊施設などにも何個か常備することにより足元や外観を照らす事ができ、スムーズに避難が出来ます。

「コミュニケーション助成金制度で購入できたらと行政に依頼したいと思ひます。今後皆さんと共によりよい地域づくりに努力していきたいと思ひます。微力ではありますが宜しくお願ひいたします。」

我がむら再発見！
ちょこっと訪問

議会だよりに新しいコーナーを
設けました。村内のいろいろな
施設や催し物を議員が訪問し、
取り組みや要望を聞くコーナー
第一弾「わくわく館」



待機児童ゼロ!! すごいぞ朝日村

訪問したのは午後3時半、子供たちがにぎやかにわくわく館にやってきました。職員の方々が「お帰り」と笑顔で迎え、子どもたちは入館証に名前を記入します。書くことで『児童安全共済制度』加入となること。1日平均約80人、多い日には100名を超えるという。学童保育待機児童ゼロ!「朝日村は施設が広くて恵まれた環境です」。近隣でも1年生から6年生まで『無料』で受け入れるところは少ないようです。子どもたちは思い思いの場所で、宿題をする、卓球をする、外でかくれんぼやアスレチックをする、それはにぎやか!ここは子供たちのワンダーランド!朝日村の充実した子育て支援を感じました。要望をお聞きすると「施設が古く雨漏りがするので困っています。朝日村が自慢できる取り組みなのに残念!何とか予算を確保して、子供たちに快適な環境を整えてやりたい」と思っただけの訪問となりました。



編集後記

『議会で、こんな事をしてい
るんだ』『議員を身近に感じたよ』
そんな村民の皆さんの声が、聞こ
えてくることを願って、議会改選
後初めて発行する『議会だより』
をお届けします。

議会活動を通じて、村民の皆さんに村政の様子を報告し、村民の皆さんの意見や要望等を行政に伝えていきたいと思います。そのためにも、行政用語(私自身も四苦八苦しております。汗!)を解りやすく伝える努力をし、施設や催し物等にお邪魔をさせていただき、生の声をお聞きしてまいります。また、取り上げて欲しい事がございましたらお気軽にお声かけください。(中村 文映)

朝日村議会へ
ご意見をお寄せください

発行責任者	議長	塩原 智恵美
編集委員	委員長	中村 文映
	副委員長	高橋 廣美
	委員	林 邦宏
		清沢 正毅
		北村 直樹